

URGCC-Advancedマトリクス

【大学院教育プログラム学習教育目標とURGCC-Advanced学習教育目標との対応関係表】

URGCC-Advanced学習教育目標		比較地域文化教育プログラム		
		専門性	創造性	倫理性
大学院教育プログラム学習教育目標	<p>次の①、②、③、④を満たすことによって、学生は博士の学位を授与される。</p> <p>①必要な研究指導を受け、所定の授業の単位数を修得し、かつ博士論文の審査及び最終試験に合格すること</p> <p>②研究者として自立的に活動することができる能力、あるいは高度な専門職業人として自立的に活動することができる能力が身に付いていること</p> <p>③特定の分野の専門的知識だけでなく、「琉球・沖縄」、「アジア」、「太平洋地域」、「比較」に関連した、広い視野と国際感覚、また地域社会や国際社会で活躍できる高度な専門的能力と総合的判断力が身に付いていること</p> <p>④学位審査にあたっては、博士後期課程3年間で到達し得る研究業績を基準として審査を行うことを原則とする。</p>	<p>専門分野に関する高度な知識、技能、思考法を体系的に身に付ける。</p>	<p>知識、技能、思考を独創的・創造的に発展させ、活用することができる。</p>	<p>高度な倫理性を身に付けるとともに、社会的責任の熟慮を欠かすことなく、主体的に行動することができる。</p>
	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p> <p>(URGCC-Advanced学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由)</p> <p>必要な研究指導を受け、所定の授業を受けることで、各々の専門分野に関する知識、技能、思考法としての「専門性」を身に付ける。先行研究を批判的に検討したうえで、地域や分野の異なる教員や学生からのコメントに応える総合演習でのディスカッションを通じ「創造性」を育み、知識、技能、思考を「独創性」「倫理性」をもって研究を発展させているかを確認しながら教育を行っている。</p>	○	○	○